

平成30年4月9日

島根県防災部防災危機管理課 大西・加本

TEL 0852-22-5885 FAX 0852-22-5930

## 第2回島根県災害対策本部会議開催結果及び被害情報等（第2報）について （島根県西部を震源とする地震）

日時：平成30年4月9日（月） 16：10～16：35

場所：県庁6階 防災センター室

### 1. 各地の震度に関する状況について

#### （1）気象

●松江地方気象台・・・詳細は別添資料

今後1週間程度、最大震度5強程度の地震に注意が必要。

特に、地震発生後2～3日程度は、規模の大きな地震が発生することが多くある。

この地域では、過去規模の大きな地震が続発した事例があることから注意が必要。

また、震度5強を観測した大田市では、土砂災害警戒情報と大雨警報・注意報（土壌雨量指数基準）について、通常基準の8割で運用中。

#### （2）被害状況について

●被害情報等について（防災危機管理課）・・・詳細は別添資料

4月9日5時50分に大田市からの要請に基づいて、給水に関し自衛隊の災害派遣要請を行っている。

また、4月9日7時31分に大田市からの要請に基づいて、大田市にブルーシート500枚を県から輸送し、11時20分に届けた。

●総務部（私立学校、県立大学及び庁舎の被害状況について）・・・詳細は別添資料

●地域振興部（公共交通機関被害（運行）状況について）・・・詳細は別添資料

山陰本線 出雲市～大田市間について（具体的には波根～多伎の間）、線路の異常が認められたため、あらためて、運行の見合わせを行っており、復旧については18時以降の見込み。

●環境生活部（環境生活部における被害情報について）・・・詳細は別添資料

●健康福祉部（健康福祉部関係の被害状況について）・・・詳細は別添資料

●農林水産部（農林水産関係の被害状況）・・・詳細は別添資料

農林大学校では、まだ断水が続いている状況。農業用の施設、現場教室のハウスのガラスが落下、床にひびがはいつている。本日学校は休校している。

- 商工労働部（商工労働部の対応について）・・・詳細は別添資料  
観光施設について宿泊客の被害情報はなし。大田市内の宿泊施設にて水道関係で被害を受けている状況あり。  
ボイラー等が一時停止し、復旧作業中。引き続き情報収集に努めているところ。  
企業についても同様に一部天井壁ガラスの破損、商品の落下等が発生している。設備の故障点検、水道管の破裂等に伴い、一時的に製造・営業の停止しているところがある。引き続き情報収集を行っているところ。
- 土木部（土木部所管施設の被害状況等について）・・・詳細は別添資料  
大田市から被災した建物を判定する被災建築物応急危険度判定士の派遣要請があり、派遣に向けて準備を進めている。
- 企業局（企業局施設の状況・対応について）・・・詳細は別添資料  
大田市から県企業局に対し、江津浄水場から水道用水の増量要請があり、給水を行っている。
- 教育庁（公立学校等の措置状況及び被害について）・・・詳細は別添資料  
県立学校では高等学校2校、特別支援学校の分教室の2校が本日臨時休校。明日も引き続き臨時休校。  
その関連で大田高校、邇摩高校の入学式が11日に延期。  
大田市のすべての公立の幼稚園、小学校、中学校は本日臨時休校し、明日も休校。  
大田市内の学校分については、被害状況を把握中のため、これから判明する予定。
- 消防総務課（防災航空隊等の活動について）・・・詳細は別添資料
- 中国地方整備局（一般国道9号朝山・大田道路の通行止め情報について）  
一般国道9号朝山・大田道路の通行止めについて、地震による路面変状の応急復旧工事を行うため15:00より全面通行止めとしている。復旧見込みは未定であるが早期復旧を目指す。

### (3) 県・市町村の体制（14時現在）

- ・県庁の体制 1時32分 災害対策本部（自動設置）
- ・地方機関の体制 1時32分 災害対策本部（自動設置）  
(雲南地区、出雲地区、大田地区、県央地区、浜田地区)
- ・市町村の体制
 

災害対策本部体制	大田市
警戒本部体制	等 松江市、浜田市、出雲市、益田市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町

### (4) 関係機関等の対応

- ・自衛隊の活動状況・・・詳細は別添資料  
陸上自衛隊では、15：35分現在、大田市4か所の避難所において給水活動を実施中。
- ・県庁への連絡員派遣状況については、自衛隊・県警本部・日赤島根県支部・中国地方整備局に加えて、新たに、鳥取県、境海上保安部、中国運輸局から派遣があった。

## 2 方針

### 【部長】

県は、引き続き全力で被害状況の収集を行う。

また、余震に備え関係機関と連携しつつ、万全の体制を維持する。

## 3. 今後の対応

### 【防災危機管理課長】

(1) 防災部では、引き続き夜間も職員を待機させ体制を継続する。

(2) 各部局で被害等の情報があれば、防災危機管理課に報告をお願いする。

(3) 引き続き、各部局・地区災害対策本部におかれましては、連絡体制の確保をお願いする。

(4) 明日は、8時、14時に再度被害情報の収集を行うので、対応をお願いする。

## 4. 知事コメント

・今後も余震発生の恐れもあることから、市町や、関係機関との連携を密にし、必要な対策をとり、被害防止に万全を期すこと。

・引き続き、被害や余震に関する情報などを積極的に収集し、速やかに住民への情報提供を行うこと。

・県民の皆様におかれましては、余震の発生に備え、テレビやラジオなどの情報に十分に注意すること。